

協働

第 7 号 2024 年 6 月 5 日

町田市教育委員会

指導課長 大山 聡

発行：町田市学校支援センター

学校支援センターでは、町田市の地域学校協働活動を周知することを目的として、コミュニティ・スクール 地域学校協働ニュース「協働」を発行します。よろしくお願いいたします。本号では、4・5月に行われた地域協働関連研修をご紹介します。

学校支援ボランティアコーディネーター説明会・交流会

本年度の地域学校協働活動は、新規着任者10名を含む小学校69名、中学校29名、総勢98名のボランティアコーディネーター（VC）の支援によって推進されます。

そのスタートとなる2024年度学校支援ボランティアコーディネーター説明会が、4月17日（水）に、教育センターの大会議室で開催されました。

まず初めに、ご来賓の町田市教育委員 関根美咲様からご挨拶いただきました。次に指導課を代表し大山 聡指導課長が挨拶いたしました。挨拶の中では、新たに任命されたVC、継続されるVC、地区統括VCの皆様に敬意を表わしました。町田市教育委員会として、「町田市教育プラン24-28」の推進とともに協働的・体験的な学びについて、各校のVCの皆様が重要な役割を果たしてくださることに、改めて感謝の意を伝え、今後への期待を述べました。新規委嘱を受けたVCには、大山指導課長から直接委嘱書を授与いたしました。引き続き、末原統括指導主事より、VCの皆様方に感謝の意を伝えるとともに、2024年度は、「新たな学校支援センターのGVCが地域学校協働活動をサポートしてまいります。ご相談ください。」とのお話がありました。さらに、2024年度事業について、活動の意義・目的や進め方、事務処理手続きなどを中心に学校支援センターの宮島GVCより説明をさせていただきました。指導課管理係太田担当係長からは、本年度より変更になる再配当予算関係について説明がありました。



続いて、FC町田ゼルビアからの「ふれあいゼルビア学校訪問」についての説明がされました。最後に、各地区のサポート役となる地区統括VCがそれぞれに紹介され、皆さんに一言いただき、説明会は終了となりました。その後、地区統括VCを中心に地区ごとに一年間のスタートを切るための交流会が行われました。とても和やかな交流会となっていました。

第1回地区統括 VC ミーティングの開催

5月8日（水）教育センターPCルームにて統括 VC ミーティングを開催しました。地区統括 VC の役割や地区統括 VC ミーティング（年間6回）予定、学校訪問、VC 説明会・交流会、新任 VC 向け研修会、東京都統括コーディネーター（地域学校協働活動推進委員）推薦、中学校全体 VC ミーティング、学校支援連絡会（7.17）地区ミーティング、学校支援ボランティア感謝状贈呈式等について説明がされました。指導課管理係太田担当係長から、再配当予算を見直す旨報告を受けました。その後は、各地区統括より一人ずつお言葉を頂戴し、各地区活動のスタートの支援等の情報交換を行い、多様な課題や話題について協議を行うことで今年度の課題と統括 VC の役割について確認することができました。

VC 基礎研修・クロムブック操作研修

主に1年目のVCを対象にした「学校支援ボランティアコーディネーター基礎研修」が5月15日（水）に町田市教育センターPCルームで行われました。

講義と協議が受講者9名の参加のもとに進められました。報告書作成などのVCの定型業務、想定される活動、学校を知るための手立てのあれこれについてなど、基礎的・基本的な、しかし必須の活動の概要が事務局から説明された後、新たに導入されたクロムブックの活用についての操作研修がありました。



クロムブックの活用に向けての初歩的な操作研修です。「アダプターを差し込み、充電してみましょう!」「まずは、使ってみましょう!」からのスタートです。何れ使われるであろうカメラ機能の紹介や保存方法、情報共有したい時のクラスルームの使い方についての実技研修、またクラスルームでの活動月報の作成方法の紹介等、初歩的な講習が行われました。その際、困った時の新規 VC の相談先として、学校支援センターはもちろん、地区統括 VC の皆さん、校内の地域連携担当教員、管理職の皆様にクロムブックの使い方や活動報告の作り方など、気軽に相談してほしいとお伝えし「あるコーディネーターの一年の動き・コーディネーター・マイノート」をお配りしました。

町田市教育委員会 学校教育部 指導課 学校支援センター

町田市森野 2-2-22 市庁舎 10 階

TEL : 042-724-4069 (直通) 042-722-3111 (内線 5114)